

○ 協働事業の概要

事業名	小平の観光資源発掘・発信事業
団体名	NPO 法人 Mystyle@こだいら
担当課名	産業振興課
事業期間	平成 23 年 5 月 1 日～平成 24 年 3 月 26 日

いきいき協働事業の自己評価について、ご記入ください。

①地域の課題が解決されましたか。(計画時に設定した課題がどの程度解決されましたか。対象者がどう変わりましたか。)

よく知られている観光資源だけではなく、「市民だからこそ知っている、とっておきの小平の魅力」を、市民の力で発掘することを目指しました。

また、発掘された観光資源は、発信されることで初めて多くの人に発見され、小平の魅力を伝えることができます。そのために、発信力をもつ市民のすそ野を広げることを目指して、ブログ、動画の講座を開催しました。ブログ塾、動画塾、及びそれぞれの講師養成講座は、延べ112人の参加がありました。講座参加者の中からは、その後、ライターとしての活動を始めた方や、講師として教える立場になった方なども現れました。

市民から小平の魅力を写真や動画で募集する「こんなに大好きこだいら50選」は、講座修了生の成果発表の場ともなり、動画塾修了生がウェブ投票の上位入賞者に選ばれるなど、力を発揮しました。

さらに、講座修了生のみならず、多くの市民の方たちからの応募を得ることができ、作品エントリー参加者は延べ 366 人、作品投票参加者延べ 5,027 人となり、小平市民の情報発信への関心の高さに手ごたえを感じることができました。

②自らの団体の長所が、発揮出来ましたか。(市民の共感を引き出し、行政や企業では出来ない良質な成果が得られましたか。市・団体が単独で実施するより効果的・効率的に事業展開できましたか。)

これまでも動画講座、地域情報誌の編集など、地域情報発信事業に独自に取り組んできました。そこで培った経験、ノウハウは、他地域からの講師依頼をされるまでになっていましたが、今回の協働事業によって、その蓄積を小平で活かすことができました。

また、民の立場で小平を超えて交流してきた他地域の優れた取り組みを、人脈を活かして小平に還元することができました。

③協働の姿勢が図られましたか。(互いの組織としての理念や使命、組織運営の考え方など相互理解が図られたか。対等関係を維持するために適切な協議や意見交換の機会を設けましたか。相手方と十分な情報の共有が図られましたか。)

これまでも独自に類似事業に取り組んできましたが、そこに市との協働の要素が加わることで、より多くの市民への信頼を得ることができました。

また、市から財政面のサポートや会場の提供を得ることは、事業へ取り組む際に大きな後押しとなり、単独では手を広げることができなかった充実した内容の講座が実施できました。実施にあたっては、これまでの取り組みによって培ってきたノウハウや人脈を生かし、ソーシャルメディアを取り入れた新しい企画も柔軟に理解していただき、提案の実現のために話し合いを重ねながら、会場手配や広報の後押しなどの実現しやすい環境づくりを役割分担して進めました。結果として、市とNPOのそれぞれの得意分野と強みが活かされた事業を推進することができました。

④改善提案がありますか。

○ 協働事業の概要

事業名	小平の観光資源発掘・発信事業
団体名	NPO 法人 Mystyle@こだいら
担当課名	産業振興課
事業期間	平成 23 年 5 月 1 日～平成 24 年 3 月 26 日

いきいき協働事業の自己評価について、ご記入ください。

①地域の課題が解決されましたか。(計画時に設定した課題がどの程度解決されましたか。対象者がどう変わりましたか。)

本事業では、ITを活用した情報発信力を持つ市民の育成を通して、小平の観光資源の発掘・発信をし、都市からの集客を推進し地域経済の活性化を目指しました。

上半期に実施したブログ塾の講座からは、今でも更新が続き好評なブログが立ちあがりました。下半期に実施した「こんなに大好きこだいら50選」では、今まで知らなかった小平の写真、動画を市民の方から集めることができ、その応募作品の特別賞を表彰する中で、地域との関わりを持つことが出来ました。これらのことから、一定の目的が達成できたと考えています。

②団体の長所を、発揮させることが出来ましたか。(市民の共感を引き出し、行政や企業では出来ない良質な成果が得られましたか。市・団体が単独で実施するより効果的・効率的に事業展開ができましたか。)

好評なブログが開設できたことや、「こんなに大好きこだいら50選」をやり遂げられたことも、団体が市民の力を引き出しブログ塾仲間が生まれ、そのグループが市内の取材を積極的に取り組んでくれたお陰です。

また、事業を通じて小平の良いところについて積極的に評価し、発信する市民が誕生しています。これは、事業を通して、団体が市民同士でつながる大切さや、その手法(メーリングリスト、フェイスブックの活用)、マナーを教えることにより、市民同士間にコミュニティが生まれ今までにない力を発揮することが出来たものです。

③協働の姿勢が図られましたか。(互いの組織としての理念や使命、組織運営の考え方など相互理解が図られたか。対等関係を維持するために適切な協議や意見交換の機会を設けましたか。相手方と十分な情報の共有が図られましたか。)

ブログ塾、こんなに大好きこだいら50選の事業開始前に、団体と意見交換等の打合せを実施し、情報の共有化を図りました。また、「こんなに大好きこだいら50選」事業については、当初予定のなかった公共施設での投票や詳細が未定であった応募作品の特別賞の表彰の実施について課題がありましたが、話し合いを積み重ね相互理解を深めることで実現することが出来ました。

④改善提案がありますか。

平成23年度実施「いきいき協働事業」相互検証評価シート

事業名	小平の観光資源発掘・発信事業
団体名	NPO法人 Mystyle@こだいら
担当課名	産業振興課

①目的の共有（事業の目的をお互いに理解し、共有しながら事業を進めましたか。）

団体自己評価：充分達成できた	担当課自己評価：充分達成できた
【共有できたこと】 当初の予定通り、小平の観光資源の発掘・発信をし、地域経済の活性化を目指すという目標を共有できました。	

②自主・自立の尊重（双方の団体としての独立を尊重し、過度に依存することなく事業を進めましたか。）

団体自己評価：充分達成できた	担当課自己評価：充分達成できた
【共有できたこと】 お互いの立場を理解して、満足がいく講座の内容を提供することができました。	

③相互理解（互いの組織としての理念や使命、組織運営の考え方を理解し、事業実施に際しては柔軟な対応が図られましたか。）

団体自己評価：充分達成できた	担当課自己評価：充分達成できた
【共有できたこと】 団体は動画やブログ等についての講座は、団体と市がそれぞれの得意分野を活かして事業を実施することで、単独では手を広げることができなかった充実した内容の講座を実施できました。	

④対等関係（互いの事業活動について対等な立場にあるため、事業を進める様々な場面において、適切な協議、意見交換等の機会を設け、一方的に決めることなく十分に話し合います。）

団体自己評価：達成できた	担当課自己評価：達成できた
【共有できたこと】 「こんなに大好きこだいら50選」では、当初予定になかった公共施設での投票や詳細が未定であった特別賞の表彰について、どのように進めれば良いか迷ったが話し合いを通して実現することができました。	

⑤情報の共有（相手方と十分な情報の共有ができましたか。）

団体自己評価：達成できた	担当課自己評価：概ね達成できた
【共有できたこと】 いくつかの講座を進める区切りに打合せを行うことで、互いに情報の共有を図ることができました。	

⑥役割分担と責任の明確化（事業実施にあたって役割分担が明確に定められていましたか。）

団体自己評価：充分達成できた	担当課自己評価：充分達成できた
<p>【共有できたこと】 講座等の企画や実施については団体、市報等の広報や会場の手配については市が担当し、役割分担を明確に定めました。</p>	

⑦協働事業の相乗効果（市が単独で実施するより効果的・効率的な事業展開ができましたか。）

団体自己評価：充分達成できた	担当課自己評価：達成できた
<p>【共有できたこと】 団体が培った経験、ノウハウを活かして効果的な事業を行うことができました。講座修了後には市民同士間にコミュニティが生まれました。</p>	
<p>【改善が必要と思われたこと】 インターネットを利用していない人でも、投票できるような仕掛けに工夫が必要でした。</p>	

⑧目標の達成（事業の目的が達成できましたか。）

団体自己評価：充分達成できた	担当課自己評価：充分達成できた
<p>【共有できたこと】 市民に写真や動画を募集した「こんなに大好きこいだら50選」では、今まで知らなかった小平の写真や動画を集めることができ、特別賞を表彰する中で地域との関わりを深めることができました。</p>	

⑨地域の課題解決（事業を通じて、地域の課題解決が進みましたか。）

団体自己評価：充分達成できた	担当課自己評価：充分達成できた
<p>【共有できたこと】 講座の参加者が情報発信の方法と情報の活用方法を知ったことで、画像や映像を観た講座参加者以外の人たちも、小平市の良いところを再認識することができました。</p>	

その他意見（いずれも提案団体から）

市民の立場で小平を超えて交流してきた他地域の優れた取り組みを、人脈を活かして小平に還元することができました。
--

※自己評価項目

1	充分達成できた
2	達成できた
3	概ね達成できた
4	目標を下回った
5	達成できなかった